

建設事業無災害表彰の伝達式を開催いたしました

北見労働基準監督署(署長 吾子 勇二)は、10月29日、無災害で工期を終えた以下の元請施工事業者に対して、厚生労働省労働基準局名の無災害表彰を伝達いたしました。



(左 北見労基署署長) (中央 現場代理人) (右 安全環境管理部長)

* 伝達式には共同企業体を代表し、(株)西村組の御担当者2名が参加されました。

事業場名	(湧)西村・岩倉 経常建設共同企業体
工 事 名	サロマ湖漁港 - 4.5m 航路浚渫その他工事
工 期	令和7年3月4日から令和7年9月30日まで
発 注 者	国土交通省北海道開発局 網走開発建設部

工事が施工されたロマ湖は、北海道で1番、全国で3番目に大きく、汽水湖です。

無災害は、基本的な安全衛生管理、重機等の労働災害防止対策、熱中症予防、安全衛生教育を徹底するなどにより達成されたものです。また、現場の特徴を踏まえた労働災害防止対策等といったしましては、湖口での浚渫作業に際し、湖口を往来する漁船と浚渫船が接触することに

よる労働災害を防止するため、漁協との間で作業時間帯の連絡調整を行い、浚渫船に監視人を配置した他、通信一体型監視カメラにより作業箇所から離れた事務所でも監視に努め、徹底されました。

さらに、店社パトロール等より、現場の安全衛生管理水準が維持されるよう指導・支援を徹底されました。

この他、工事発注者主催の工事安全連絡協議会が毎月開催されており、オホーツク海側の港湾関係施設工事の安全パトロールが盛んに行われている地域となっております。

現場の管理は元請事業場(JV)の技術者3名で行われ、伝達式には JV を代表して現場代理人の方が参加され、当署署長から表彰状を受け取られました。